



宮古市国際交流協会

令和元年度 定期総会

【日時】 令和元年 6 月 14 日（金） 午後 6 時から午後 7 時まで

（受付：午後 5 時 45 分から）

【場所】 イーストピアみやこ 市民交流センター 2 階 多目的ホール

（宮古市宮町一丁目 1 番 30 号）



宮古市国際交流協会

令和元年度 定期総会
次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓挨拶

4 議 事

(1) 第1号議案

平成30年度実績報告及び収支決算について

(2) 第2号議案

令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

(3) 第3号議案

規約の一部改正について

5 その他

6 閉 会

(第1号議案)

平成30年度宮古市国際交流協会実績報告

1 基本方針

宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流、国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目指し、市民、団体、企業、行政が一体となって各種事業を展開します。

平成30年度は、設立3年目となります。継続して、協会事務局と会員、関係機関・団体との連携強化を図るほか、平成31年度以降、より効率的で効果的に事業実施ができるよう協会運営体制の評価・検証を行います。

また、平成29年度に引き続き、「地域日本語教育体制構築」と「インバウンド（訪日外国人旅行）受入地域取組体制構築」を2つの柱として重点的な取組みを進め、関係機関・各団体、在住外国人、外国人観光客等のニーズを踏まえながら、事業の充実化に努めます。

2 重点取組

次の2点について、平成29年度から平成31年度までの3年間、重点的に取り組みます。

(1) 地域日本語教育体制構築

外国人住民登録者数が191名（平成29年12月末現在）となり、技能実習生の増加、国籍の多様化が顕著になる中で、地域コミュニティでのコミュニケーション課題の顕在化を懸念したものです。日本語教室を通じて、地域への参画を促すことを目指します。

2年目は、継続して実態調査を行い、現状を把握・分析するほか、日本語教室の開催、事業への協力者の確保・育成を行います。

最終年度で、教室等の効果検証、課題の洗い出しによる改定を行い、日本語教室の本格運営を目指します。

(2) インバウンド受入地域取組体制構築

宮古港への外国客船寄港、「宮蘭航路」就航や「ラグビーワールドカップ2019」釜石市開催の波及効果を想定したものです。市民のもてなし向上を目指します。

2年目は、継続してインバウンドセミナーやおもてなし研修会を開催するほか、通訳スタッフ・ボランティア等体制を構築し、通訳者の育成を行います。

最終年度で、研修の効果検証、受入体制における課題の洗い出しによる改定を行い、関係者連携体制の構築、スキルアッププログラムの構築を目指します。

関係者だけでなく、一般市民に対して、日本語教育やインバウンドの必要性について周知・啓発を行い、外国人とのコミュニケーション手法を学ぶ機会を提供し、地域全体として、外国人を受け入れる体制の強化を目指すものです。

3 事業実績

①協会運営

総会等会議の開催のほか、会員（国際交流団体）、岩手県国際交流協会等の関係団体との連携、情報交換を行い、協会運営の基礎作りを行いました。運営体制の評価・検証を行い、より効率的・効果的に事業実施できる組織体制について検討しました。

- 総会開催
- 理事会開催
- 会員募集
- 通訳・翻訳データベース登録募集

②国際交流・国際理解活動

相互理解を深める活動として、イベントを開催しました。また、友好協力都市（中国の烟台市、フィリピンのラ・トリニダッド市）を始めとする海外都市との交流の窓口を担いました。

- 国際交流・国際理解イベント開催等
- 海外との交流

③在住外国人支援

市内在住外国人に関し、実態把握に努めたほか、日本語教室を開催しました。

- 地域日本語教育体制構築（文化庁・平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業－地域日本語教育スタートアッププログラム－）

④インバウンド誘致

外国人観光客受入れ体制の強化のため、宮古駅前総合観光案内所（日本政府観光局（JNTO）認定・外国人案内所カテゴリー2）と連携したほか、市民向け研修会（※市委託事業）を開催しました。また、外国人観光客向けに宮古市への誘客宣伝を行いました。

- 地域取組体制構築（宮古市委託事業）
- 外国人観光客誘致海外イベント参加
- 宮古市駅前観光案内所（JNTO 外国人観光案内所カテゴリー2 認定）との連携
- 外国クルーズ船「スターレジェンド」対応

⑤情報収集・多言語情報発信

市内・県内・国内の国際交流等に関する動向を知るほか、市民に対して情報発信を行い、理解醸成を図りました。また、在住外国人、外国人観光客に向けた情報発信について、多言語で行いました。

- フェイスブック、ホームページ運用（2言語（日本語、英語））
- 協会会報発行「Beyond the Horizon」発行（年3回）
- タウン誌「月刊みやこわが町」への情報提供（毎月）
- みやこハーバーラジオ（FM82.6）「多文化共生ラジオ」運営（毎週水曜日）

事業詳細

事業骨子	詳細
① 協会運営	■総会開催 ・日時：平成 30 年 6 月 1 日（金）18:30～19:15 ・場所：宮古市役所本庁舎 6 階大ホール ・出席者：39 名（団体・法人会員 23 名、個人会員 7 名、来賓 5 名、事務局 5 名）※ 1 名重複 ・主な内容：議事①H29 実績報告及び収支決算②H30 事業計画・収支予算③役員改選
	■理事会開催 ・日時：平成 31 年 3 月 29 日（金）18:00～19:00 ・場所：イーストピアみやこ 市民交流センター 会議室 1 ・出席者：15 名（役員 10 名、事務局 5 名） ・主な内容：協議①H30 実績報告（案）収支決算見込②事務局の変更③H31 事業計画（案）・収支予算（案）④規約の改正（案）
	■会員募集：37 団体、57 名 ※ 3 月末現在
	■通訳・翻訳データベース登録募集 ・ボランティア通訳：39 名 【対応言語】英語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、フランス語、タガログ語 ・有償通訳：20 名 【対応言語】英語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、タガログ語 ・有償翻訳：18 名 【対応言語】英語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、タガログ語 ※ 3 月末現在
② 国際交流・国際理解活動	■国際交流・国際理解イベント開催等 ≪外国文化体験（2 回）≫ <u>○「みやっこ留学」（みやっこタウン 2018 でのブース出展）</u> ・日時：平成 30 年 8 月 19 日（日）9:30～16:00 ・場所：シーアリーナ メインアリーナ ・参加者：30 名 ※みやっこタウン全体 248 名 ・スタッフ：9 名 ・内容：パスポート取得体験、英語でアクティビティ（ローマ字で自分の名前を書く、英語で自己紹介、フィリピンのバンブーダンス「ティニクリン」体験、英語の歌に合わせて体を動かす）、マレーシアからのスカイプ中継、民族衣装試着体験

事業骨子	詳細
② 国際交流・国際理解活動	○第1回国際交流こどもクラブ ・日時：平成30年12月1日（土）10:00～12:00 ・場所：イーストピアみやこ 市民交流センター 創作スタジオ ・参加者：18名（未就学児1名、小学生16名、中学生1名） ・主な内容：アメリカ・バージニア州の子どもたちからの手紙を確認、アメリカとバージニア州の位置を地図で確認、手紙や折り紙・塗り絵作品を作成し、送付
	≪日本文化体験（2回）≫ ○洋上花火見学船 ・日時：平成30年8月12日（日）19:30～21:00 ・場所：浄土ヶ浜海上（浄土ヶ浜遊覧船） ・参加者：21名（大人19名、小人6名） ・主な内容：浄土ヶ浜遊覧船実施のイベントへ参加を促し、宮古の風物詩を体験
	○第34回みやこ秋まつりパレード参加 ・日時：平成30年9月16日（日）16:00～21:00 ・場所：市内（宮古消防署～末広町～大通り～宮古駅前～宮古消防署） ・参加者：「きざはし連」として総勢100名（うち外国人5名） ・主な内容：「team きざはし」をはじめとする数団体の子どもたちと一緒に演舞
	≪在住外国人支援（にほんご広場）との連携≫※再掲 ○にほんご広場・ごみの出し方研修「どうわかる？」 ○にほんご広場・災害時研修「防災訓練に参加しよう」 ○にほんご広場・書き初め研修「書を楽しもう」 ○にほんご広場・にほんごスピーチコンテスト
	≪その他≫ ○多文化共生地域づくりワークショップ 「宮古のまち歩きを楽しむために」 【岩手県国際交流協会 多文化共生地域づくり創生支援事業】※共催 ・日時：①平成31年2月18日（月）13:30～15:30 ②平成31年3月10日（日）9:30～12:15 ・場所：ゲストハウス3710 1階カフェ、市街地 ・参加者：①5名（日々旅関係2名、県協会2名、市協会1名） ②50名（宮古高校1年生21名、岩手大学留学生5名、HANDs関係12名、日々旅関係6名、県協会3名、市協会3名） ・内容：宮古のまち歩きを体験（1時間程度）、意見交換

事業骨子	詳細
② 国際交流・国際理解活動	○雲南省関係（岩手県雲南事務所・大象教育発展有限公司連携事業） ・8/10-11 教育旅行団宮古市内研修 （県立水産科学館、崎山貝塚縄文の森ミュージアム、学ぶ防災等） ・2/11-13 中国雲南文化交流公演団（米諾（ミノウ）小学校）宮古市内研修 （県立水産科学館、宮古小学校交流、学ぶ防災等）
	《その他》 ○マレーシア・サバ州・コタキナバル市アーメダシャー高校宮古市内研修 ・日時：平成30年4月16日（月）～17日（火） ・内容：宮古消防署職場体験、ごみ処理場等現場視察、せり見学、水産加工の現場体験、地元中高生との交流、宮古工業高校との交流
	○了寛先生と語らう夕べ【実行委員会事業】※共催 ・日時：平成30年9月18日（火）18:00～20:15 ・場所：ホテル近江屋 ・参加者：120名 ・内容：長年にわたりハワイで日米友好親善・日本文化普及の活動に尽力してきた荒了寛先生による講演 ※平成30年春、その功績を認められ「旭日双光章」受章 ※平成31年1月16日（ハワイ時間）ご逝去
③ 在住外国人支援	■地域日本語教育体制構築（文化庁・平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業―地域日本語教育スタートアッププログラム―） 《検討体制》 ○アドバイザー ・石井 恵理子氏（東京女子大学教授） ・松岡 洋子氏（岩手大学教授） ・菊池 哲佳氏（仙台観光国際協会） ○コーディネーター ・佐々木 匡人氏（オーシャンズ宮古国際交流倶楽部事務局長） ・板橋 麻里子氏（宮古市国際交流協会会員） ・中嶋 エスペルリタアン氏（エミーズ英会話教室）

事業骨子	詳細																																																																						
③ 在住外国人支援	《日本語教室「さくら」》 ・日時：平成30年4月2日～平成31年3月18日 火曜日 19:00～20:00／土曜日 11:00～12:30 ・場所：エミーズ英会話教室、市役所分庁舎（～1月）、市民交流センター（2月～） ・内容：既存テキストを活用した集合型の教室。教室を定期的に開催し、定着させること、受講者に初級日本語を身につけてもらうことが目標 <table><tr><th>月</th><th>回数</th><th>受講者数</th><th>教室スタッフ (コーディネーター) 数</th><th>交流サポーター等 ボランティア数</th></tr><tr><td>4</td><td>7回</td><td>13 人</td><td>10 人</td><td>9 人</td></tr><tr><td>5</td><td>6回</td><td>14 人</td><td>11 人</td><td>7 人</td></tr><tr><td>6</td><td>6回</td><td>17 人</td><td>10 人</td><td>5 人</td></tr><tr><td>7</td><td>8回</td><td>25 人</td><td>16 人</td><td>7 人</td></tr><tr><td>8</td><td>3回</td><td>8 人</td><td>5 人</td><td>3 人</td></tr><tr><td>9</td><td>6回</td><td>12 人</td><td>7 人</td><td>3 人</td></tr><tr><td>10</td><td>6回</td><td>20 人</td><td>14 人</td><td>7 人</td></tr><tr><td>11</td><td>7回</td><td>20 人</td><td>14 人</td><td>7 人</td></tr><tr><td>12</td><td>6回</td><td>17 人</td><td>12 人</td><td>6 人</td></tr><tr><td>1</td><td>3回</td><td>13 人</td><td>6 人</td><td>3 人</td></tr><tr><td>2</td><td>5回</td><td>22 人</td><td>11 人</td><td>21 人</td></tr><tr><td>3</td><td>5回</td><td>17 人</td><td>9 人</td><td>14 人</td></tr><tr><td>計</td><td>68回</td><td>198 人</td><td>125 人</td><td>92 人</td></tr></table> 《にほんご広場》 ※日常生活に関わるテーマを設定し、日常の困りごとの解決に寄与すること、関連した日本語を身につけることを目的に開催。 ○<u>ごみの出し方研修「どうわかる？」</u> ・日時：平成30年6月30日（土）10:00～12:00 ・場所：中公民館分館 ・参加者：19名（外国人5名、日本人14名（スタッフ含む）） ・内容：ごみ分別辞典の見方、間違い探しグループワーク、何曜日に出したらよいかを確認、近所の人に聞いてみようロールプレイ	月	回数	受講者数	教室スタッフ (コーディネーター) 数	交流サポーター等 ボランティア数	4	7回	13 人	10 人	9 人	5	6回	14 人	11 人	7 人	6	6回	17 人	10 人	5 人	7	8回	25 人	16 人	7 人	8	3回	8 人	5 人	3 人	9	6回	12 人	7 人	3 人	10	6回	20 人	14 人	7 人	11	7回	20 人	14 人	7 人	12	6回	17 人	12 人	6 人	1	3回	13 人	6 人	3 人	2	5回	22 人	11 人	21 人	3	5回	17 人	9 人	14 人	計	68回	198 人	125 人	92 人
月	回数	受講者数	教室スタッフ (コーディネーター) 数	交流サポーター等 ボランティア数																																																																			
4	7回	13 人	10 人	9 人																																																																			
5	6回	14 人	11 人	7 人																																																																			
6	6回	17 人	10 人	5 人																																																																			
7	8回	25 人	16 人	7 人																																																																			
8	3回	8 人	5 人	3 人																																																																			
9	6回	12 人	7 人	3 人																																																																			
10	6回	20 人	14 人	7 人																																																																			
11	7回	20 人	14 人	7 人																																																																			
12	6回	17 人	12 人	6 人																																																																			
1	3回	13 人	6 人	3 人																																																																			
2	5回	22 人	11 人	21 人																																																																			
3	5回	17 人	9 人	14 人																																																																			
計	68回	198 人	125 人	92 人																																																																			

事業骨子	詳細
③ 在住外国人支援	○災害時研修「防災訓練に参加しよう」 ・日時：平成30年11月10日（土）8:00～11:30 ・場所：浄土ヶ浜、イーストピアみやこ 市民交流センター ・参加者：22名（外国人4名、日本人15名（スタッフ含む）、子ども3名） ・内容：浄土ヶ浜で高台避難訓練、外国人避難者対応訓練（受付、多言語情報伝達、質疑応答）、訓練の振り返り（意見交換、よく使われる日本語学習、ハザードマップの見方）
	○書き初め研修「書を楽しもう」 ・日時：平成31年1月12日（土）10:30～12:30 ・場所：イーストピアみやこ 市民交流センター 創作スタジオ ・参加者：17名（外国人3名、日本人14名（スタッフ含む）） ・内容：書道についての説明、先生のお手本、実践
	○にはんごスピーチコンテスト ・日時：平成31年3月3日（日）14:00～15:30 ・場所：イーストピアみやこ 市民交流センター 交流プラザ ・出場者：9名 ・審査員：5名 ・観覧等：56名 ・内容：日本語によるスピーチ、表彰 ・ひなまつり交流会 16:00～17:00 創作スタジオ
	《交流サポーターの会》 ・日時：平成30年8月～平成31年3月（全6回） ・場所：エミーズ英会話教室、市民交流センター（10月～） ・内容：市民参加による国際交流・多文化共生、生活者としての外国人のための日本語教育の担い手として活動するボランティアの確保、育成

事業骨子	詳細			
③ 在住外国人支援	回	年月日	内容	参加者
	第1回	H30/08/20	交流サポーターの活動内容の確認、にほんご広場や「さくら」の活動について	6名
	第2回	H30/10/31	災害時研修の説明、「やさしい日本語」について学習	8名
	第3回	H30/12/05	災害時研修の振り返り、日本語を教えることについて学習	8名
	第4回	H31/01/09	日本語を教えることについて学習、書き初め研修について説明	8名
	第5回	H31/02/06	書き初め研修の振り返り、日本語を教えることについて学習、スピーチコンテストについて説明	7名
	第6回	H31/03/06	スピーチコンテストの振り返り、日本語を教えることについて学習、これからの交流サポーターの活動について	4名
	合計			41名
《研修会等》				
○やさしい日本語研修会【岩手県国際交流協会事業】				
・日時：①平成30年8月24日（金）13:30～16:00 ②平成31年9月7日（日）13:00～16:00				
・場所：①マリオス（盛岡市） ②アイーナ（盛岡市）				
・内容：①概説（やさしい日本語とは何か） ②演習（やさしい日本語の作成）				
・出席者：伊藤祥子事務局員、小向博子事務局員、 地域日本語教育コーディネーター・板橋麻里子氏				
○災害時多言語サポート基礎研修				
【岩手県国際交流協会 いわて災害時外国人支援体制構築事業】				
・日時：平成30年10月13日（土）10:30～14:30				
・場所：アイーナ（盛岡市）				
・内容：災害時の対応、災害時コミュニケーションについて学習				
・出席者：交流サポーター・井田裕基氏、伊藤エミ子氏				

事業骨子	詳細
③ 在 住 外 国 人 支 援	○多文化共生地域づくりセミナー「外国人とともに暮らす地域づくり」 【岩手県国際交流協会事業】 ・日時：平成30年10月19日（金）13:30～16:00 ・場所：アイーナ（盛岡市） ・内容：日本人と外国人が力を併せて互いに暮らしやすい地域を作るために必要なことについて、講演とワークショップを実施。 ・出席者：伊藤祥子事務局員、 地域日本語教育コーディネーター・板橋麻里子氏、 中嶋エスペルリタアン氏
	○外国人からの医療相談対応研修会【岩手県国際交流協会事業】 ・日時：平成30年11月21日（水）13:30～15:30 ・場所：マリオス（盛岡市） ・内容：外国人からの医療相談対応について学習。 ・出席者：伊藤祥子事務局員、小向博子事務局員、 地域日本語教育コーディネーター・中嶋エスペルリタアン氏
	《その他》 ○外国人の実態調査（ニーズ調査）：適宜
④ インバ ウ ン ド 誘 致	■地域取組体制構築事業（宮古市委託事業） 《インバウンドセミナー（2回）》 ○第1回インバウンドセミナー ・日時：平成30年7月23日（月）14:00～16:00 ・場所：宮古市役所6階大ホール ・内容：（講演）「外国人観光客に三陸を楽しんでもらおう」 全国通訳案内士 河田 裕子 氏 （ワークショップ）「外国人観光客の受け入れの課題や解決策について」 ・参加者：70名

事業骨子	詳細																																																																																
④ インバウンド誘致	○第2回インバウンドセミナー																																																																																
	・日時：平成31年3月13日（水） 午後2時から午後4時																																																																																
	・場所：イーストピアみやこ2階 多目的ホール																																																																																
	・内容：（講演）「ラグビーワールドカップ2019」について 公益財団法人 ラグビーワールドカップ2019組織委員会 岩手・釜石地域支部長 菊池 学 氏 （講演）「BULA FIJI ～フィジーってどんな国？～」 秋田県観光文化スポーツ部スポーツ振興課 スポーツプロジェクト班 スポーツ国際交流員 ジョシュア ケレビ 氏 （フィジー出身）																																																																																
	・参加者：100名																																																																																
	《外国人観光客おもてなしセミナー（5回×2期）》																																																																																
	・日時：前期／平成30年7月5日～8月2日 毎週木曜日 18:30～19:30 計5回 後期／平成30年11月15日～12月13日 毎週火曜日 18:30～19:30 計10回																																																																																
	・場所：前期／宮古市役所分庁舎3階大会議室 後期／イーストピアみやこ 市民交流センター 会議室1																																																																																
	<table><tr><th>回</th><th>年月日</th><th>内容</th><th>講師</th><th>参加者</th></tr><tr><td colspan="5">【前期】</td></tr><tr><td>第1回</td><td>H30/07/05</td><td>英会話研修①</td><td>伊藤祥子</td><td>32名</td></tr><tr><td>第2回</td><td>H30/07/12</td><td>英会話研修②</td><td>伊藤祥子</td><td>30名</td></tr><tr><td>第3回</td><td>H30/07/19</td><td>英会話研修③</td><td>伊藤祥子</td><td>28名</td></tr><tr><td>第4回</td><td>H30/07/26</td><td>英会話研修④</td><td>伊藤祥子</td><td>28名</td></tr><tr><td>第5回</td><td>H30/08/02</td><td>英会話研修⑤</td><td>伊藤祥子</td><td>26名</td></tr><tr><td colspan="4">前期合計</td><td>144名</td></tr><tr><td colspan="5">【後期】</td></tr><tr><td>第1回</td><td>H30/11/15</td><td>ハイクラス英語研修①</td><td>伊藤祥子</td><td>23名</td></tr><tr><td>第2回</td><td>H30/11/22</td><td>ハイクラス英語研修②</td><td>伊藤祥子</td><td>25名</td></tr><tr><td>第3回</td><td>H30/11/29</td><td>ハイクラス英語研修③</td><td>伊藤祥子</td><td>26名</td></tr><tr><td>第4回</td><td>H30/12/06</td><td>ハイクラス英語研修④</td><td>伊藤祥子</td><td>21名</td></tr><tr><td>第5回</td><td>H30/12/13</td><td>ハイクラス英語研修⑤</td><td>伊藤祥子</td><td>22名</td></tr><tr><td colspan="4">後期合計</td><td>117名</td></tr><tr><td colspan="4">総合計</td><td>261名</td></tr></table>	回	年月日	内容	講師	参加者	【前期】					第1回	H30/07/05	英会話研修①	伊藤祥子	32名	第2回	H30/07/12	英会話研修②	伊藤祥子	30名	第3回	H30/07/19	英会話研修③	伊藤祥子	28名	第4回	H30/07/26	英会話研修④	伊藤祥子	28名	第5回	H30/08/02	英会話研修⑤	伊藤祥子	26名	前期合計				144名	【後期】					第1回	H30/11/15	ハイクラス英語研修①	伊藤祥子	23名	第2回	H30/11/22	ハイクラス英語研修②	伊藤祥子	25名	第3回	H30/11/29	ハイクラス英語研修③	伊藤祥子	26名	第4回	H30/12/06	ハイクラス英語研修④	伊藤祥子	21名	第5回	H30/12/13	ハイクラス英語研修⑤	伊藤祥子	22名	後期合計				117名	総合計				261名
回	年月日	内容	講師	参加者																																																																													
【前期】																																																																																	
第1回	H30/07/05	英会話研修①	伊藤祥子	32名																																																																													
第2回	H30/07/12	英会話研修②	伊藤祥子	30名																																																																													
第3回	H30/07/19	英会話研修③	伊藤祥子	28名																																																																													
第4回	H30/07/26	英会話研修④	伊藤祥子	28名																																																																													
第5回	H30/08/02	英会話研修⑤	伊藤祥子	26名																																																																													
前期合計				144名																																																																													
【後期】																																																																																	
第1回	H30/11/15	ハイクラス英語研修①	伊藤祥子	23名																																																																													
第2回	H30/11/22	ハイクラス英語研修②	伊藤祥子	25名																																																																													
第3回	H30/11/29	ハイクラス英語研修③	伊藤祥子	26名																																																																													
第4回	H30/12/06	ハイクラス英語研修④	伊藤祥子	21名																																																																													
第5回	H30/12/13	ハイクラス英語研修⑤	伊藤祥子	22名																																																																													
後期合計				117名																																																																													
総合計				261名																																																																													

事業骨子	詳細
④ インバウンド誘致	《観光通訳養成講座》
	○観光通訳養成講座
	・日時：平成30年8月18日～9月8日 毎週土曜日 13:30～16:00
	・場所：宮古市役所6回大ホール、分庁舎3階大会議室
	・講師：岩手県立大学盛岡短期大学部国際文化学科講師 パトリック・マーハー先生

事業骨子	詳細
④ インバウンド誘致	《日本東北遊落日 2018「だいすき♡とうほく」》 ・日時：平成 30 年 12 月 14 日（金）～16 日（日） ・場所：崙山 1 9 1 4 文化創意産業園区（台湾・台北市） ・内容：観光案内（パンフレット、トートバック配布、アンケート調査（1,000 サンプル）、毛ガニキャップ記念撮影） ・出席者：松浦宏隆事務局長 ・出展数：27 ブース ・来場者：134,997 人（対前年比 108%）
	■宮古市駅前観光案内所（JNTO 外国人観光案内所カテゴリー 2 認定）との連携 《東北の観光案内所ネットワーク化事業研修会》 ・日時：①平成 30 年 6 月 28 日（木）13:00～18:00 ②平成 31 年 2 月 5 日（火）13:00～18:00 ・場所：①トラストシティカンファレンス仙台（宮城県仙台市） ②ウェスティンホテル仙台（宮城県仙台市） ・内容：観光案内所の取り組みについて講演、意見交換 ・出席者：松浦宏隆事務局長
	《岩手県を中心とした北東北インバウンド交流拡大モデル事業概要説明会及び懇親商談会》 ・日時：平成 30 年 10 月 15 日（月） 9:30～13:00 ・場所：大船渡市野々田ふ頭「飛鳥Ⅱ」コンパスルーム ・内容：台湾（台中）旅行会社 2 社を招へいし、懇親商談 ・出席者：松浦宏隆事務局長
	《東北の観光案内所の連携による首都圏プロモーション事業》 ・日時：平成 30 年 11 月 14 日（水）～17（金） ・場所：東京駅「TIC TOKYO」（東京都） ・内容：東北観光説明会への出席、東京駅「TIC TOKYO」視察、東北の観光物産展 ・出席者：松浦宏隆事務局長
	《JNTO 認定外国人観光案内所全国研修会》 ・日時：平成 31 年 2 月 21 日（木）12:00～16:00 ・場所：ホテル雅叙園（東京都） ・内容：訪日外国人観光客の現状について研修 ・出席者：松浦宏隆事務局長

事業骨子	詳細
④ インバウンド誘致	■外国クルーズ船「スターレジェンド」対応 ・日時：①平成30年5月6日（日）6:45～16:00 ②平成30年9月24日（月）11:00～18:00 ・内容：通訳スタッフ・ボランティアの募集、各所（藤原ふ頭インフォメーション、シャトルバス、宮古駅前、末広町、シートピアなど、浄土ヶ浜等）配置、日本語名前付コーナー、着物着付体験コーナー設置 ・参加者：①通訳スタッフ23名、大学生ボランティア11名高校生ボランティア57名中学生ボランティア15名 ②通訳スタッフ18名、一般ボランティア5名、高校生ボランティア32名、中学生ボランティア33名
⑤ 情報収集・多言語情報発信	■フェイスブック、ホームページ運用（2言語（日本語、英語） ・ホームページ：http://www.miyako-kokusai.com  HP ・フェイスブック：https://www.facebook.com/miyako.international  FB
	■協会会報「Beyond the Horizon」発行（年3回） ・第6号：平成30年6月発行 ・第7号：平成30年10月発行 ・第8号：平成31年3月発行
	■タウン誌「月刊みやこわが町」への情報提供 ・「宮古国際交流 Newsletter」毎月1ページ連載
	■みやこハーバーラジオ（FM82.6）「多文化共生ラジオ（仮称）」運営（毎週水曜） 放送実績については別紙のとおり

4 その他

運営体制については別紙のとおり

月	日	内容	生放送 ／収録	パーソナリティ	ゲスト	事務局等
4	4	宮古市国際交流協会からのお知らせ	生放送	久保田さん (ハーバーラジオ)	-	松浦、畑中、小向
4	11	宮古市国際交流協会からのお知らせ	生放送	箱石さん (ハーバーラジオ)	-	松浦、小向
4	18	ALTと話そう	生放送	山口	ゴードンさん、テスさん、ネイ サンさん	小向
4	25	宮古ゲストハウスプロジェクトの進 み具合は？	生放送	小向	みやっこベース・早川輝さ ん、佐山春さん	畑中
5	2	クルーズ客船、今年の寄港予定	収録	小向	港湾振興課・小本さん	松浦、畑中
5	9	クルーズ客船、今年の寄港予定	収録	小向	港湾振興課・小本さん	松浦、畑中
5	16	スターレジェンド寄港を振り返って	生放送	山口	-	松浦、小向
5	23	スターレジェンド寄港を振り返って	生放送	小向	宮古短期大学部・田中教 授、みやっこベース・早川さ ん	畑中
5	30	ALTと話そう～ハザードマップ	生放送	山口	ゴードンさん	東吾さん、小向
6	6	中国交流アドバイザーを紹介します	収録	小向	呉慧敏さん	
6	13	アメリカ生活	収録	小向	内藤充さん、板橋麻里子さ ん	畑中
6	20	宮蘭フェリー就航直前スペシャル	収録	小向	港湾振興課・小本さん	畑中
6	27	ALTと話そう	生放送	久保田さん (ハーバーラジオ)	ゴードンさん、ネイサンさん	東吾さん、松浦
7	4	宮古市国際交流協会からのお知らせ	収録	小向	-	松浦、畑中
7	11	宮古市国際交流協会からのお知らせ	収録	小向	-	松浦、畑中
7	18	オハイオ大学語学研修体験談・そ の1	収録	小向	県大宮古短期大学部2年・ 佐々木彩さん、岩淵悠介さ ん、上川原彩香さん	
7	25	オハイオ大学語学研修体験談・そ の2	収録	小向	県大宮古短期大学部2年・ 佐々木彩さん、岩淵悠介さ ん、上川原彩香さん	
8	1	中国訪問を振り返る～烟台編～	収録	小向	井田裕基さん	畑中
8	8	中国訪問を振り返る～大連(旅順) 編～	収録	小向	井田裕基さん	畑中
8	15	インターンシップ前半戦を振り返っ て	収録	小向	青森公立大学3年・佐々木 那緒さん、岩手大学4年・ 佐々木ころさん	
8	22	中国交換留学体験談	収録	小向	岩手大学4年・佐々木ころ さん、青森公立大学3年・ 佐々木那緒さん	
8	29	ALTと話そう～夏休みを振り返る	生放送	山口	ゴードンさん	

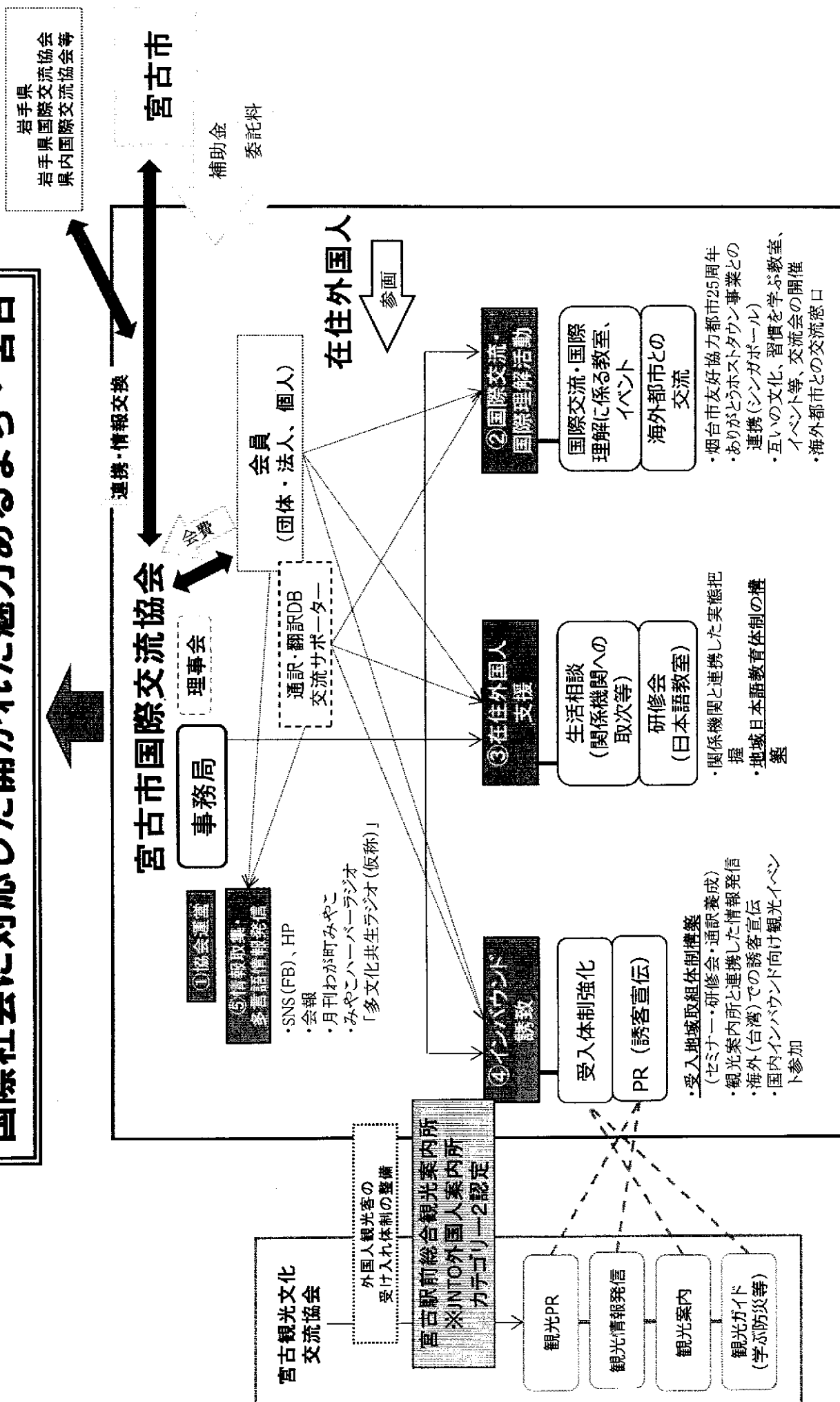
月	日	内容	生放送 ／収録	パーソナリティ	ゲスト	事務局等
9	5	宮古市国際交流協会からのお知らせ	生放送	小向	ハーバーラジオ・箱石さん	松浦
9	12	やさしい日本語とは？	生放送	小向	橋本P、吉田所長、ハーバーラジオ・田澤さん	
9	19	スターレジェンド、再び	生放送	小向	港湾振興課・小本さん	畑中
9	26	ALTと話そう～秋まつり、スターレジェンドを振り返る	生放送	山口	ゴードンさん	小向
10	3	宮古市国際交流協会からのお知らせ	生放送	山口	-	松浦、畑中、小向
10	10	わたしと国際交流	生放送	小向	工藤翠さん、山口陽佐子さん	
10	17	わたしと国際交流	生放送	小向	伊藤秀平さん	畑中
10	24	宮商デパート2018～英語接客実習～	生放送	小向	宮古商業高校3年・西村龍哉さん、小堀内冴さん	
10	31	宮商デパート2018～英語接客実習～	生放送	小向	宮古商業高校3年・西村龍哉さん、小堀内冴さん、山崎先生	
11	7	岩手県・宮古市総合防災訓練	収録	小向	市危機管理課・芳賀さん	松浦、畑中
11	14	行き台湾2018	収録	小向	-	松浦、畑中
11	21	ALTと話そう～防災訓練を振り返る～	生放送	山口	ゴードンさん	
11	28	「世界津波の日2018高校生サミットin和歌山」参加レポート	生放送	小向	宮古工業高校機械科3年・五十嵐亜輝さん、城内章吾さん	
12	5	ラグビーワールドカップへ向けてスクラム	生放送	小向	市生涯学習課・田中さん	松浦、畑中
12	12	ラグビー	収録	小向	佐々木隆文さん	松浦
12	19	ブラジルの中の日本	生放送	小向	橋本P	
12	26	宮古市国際交流協会からのお知らせ～2018を振り返る	収録	小向	後藤会長（録音）	畑中
1	2	宮古市国際交流協会からのお知らせ～2019抱負	収録	小向	後藤会長（録音）	畑中
1	9	ニュージーランド交流	生放送	小向	橋本P	
1	16	多文化を理解して、多様性を意識すること	収録	小向	渡邊醫院副院長・渡辺久子先生	
1	23	瓶ドンを世界に	収録	小向	宮古観光文化交流協会・金澤薫さん	松浦
1	30	行き台湾2019第1弾【前編】	収録	小向	岩手県北バス・八重樫真さん、宮古観光文化交流協会・金澤薫さん	

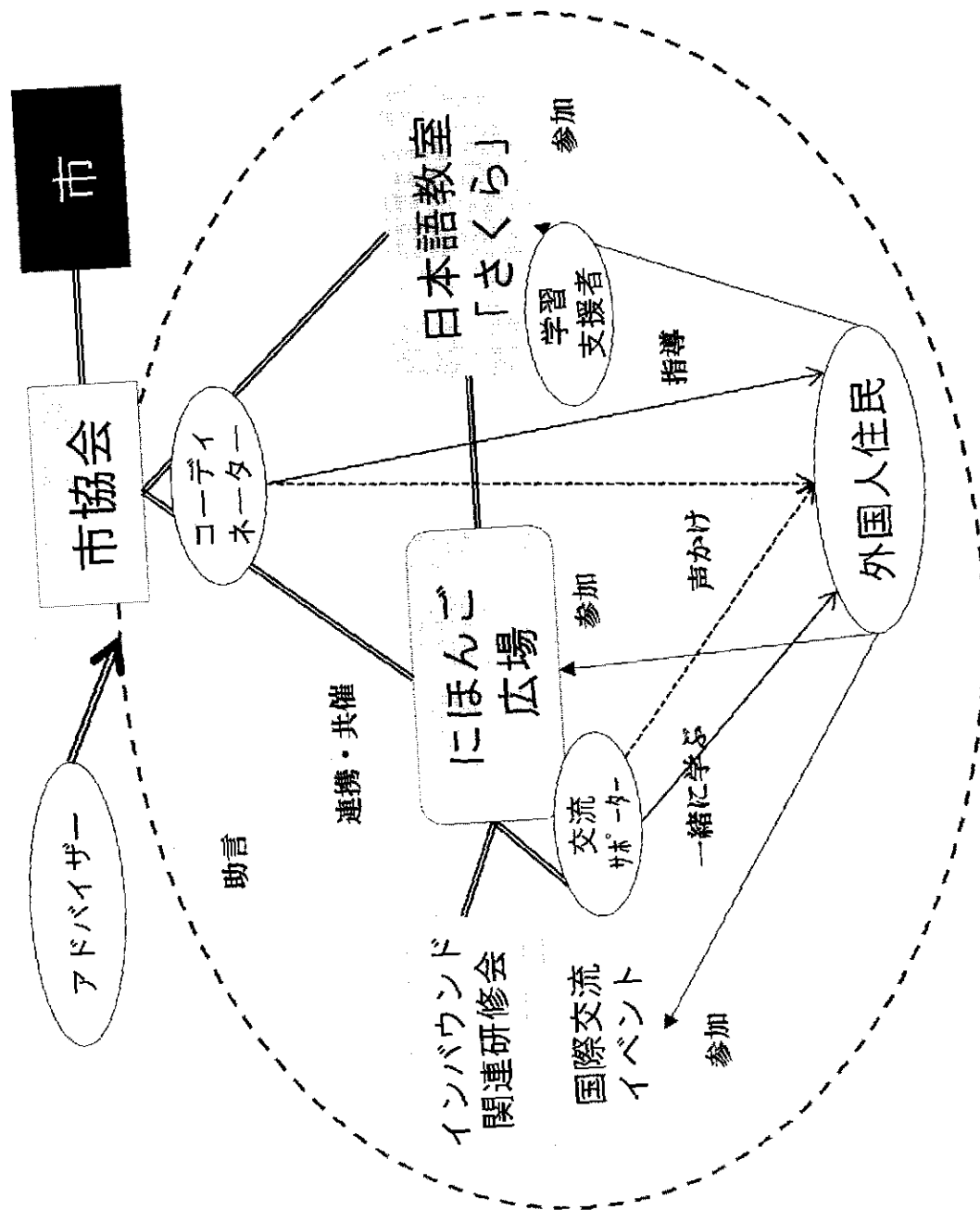
平成30年度「多文化共生ラジオ」放送実績

別紙

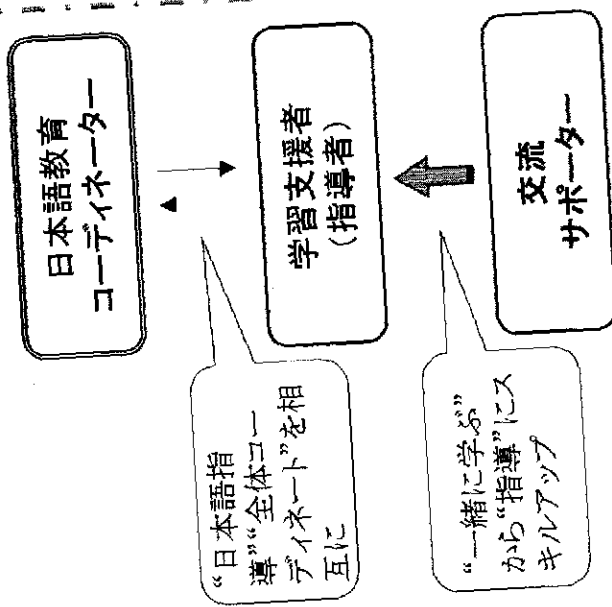
月	日	内容	生放送 ／収録	パーソナリティ	ゲスト	事務局等
2	6	行き台湾2019第1弾【後編】	収録	小向	岩手県北バス・八重樫真さん、 宮古観光文化交流協会・金澤 薫さん	
2	13	祝・通訳案内士合格	収録	小向	山口	
2	20	中国雲南省・米諾(ミノウ)小学校教 育旅行紹介	生放送	箱石さん (ハーバーラジオ)	-	小向
2	27	インドネシアレポート	生放送	小向	前田正浩さん、玉澤邦彦さ ん	
3	6	わたしと国際交流	収録	小向	岩手県立大学盛岡短期大 学部1年・小根口寛奈さん	
3	13	にほんごスピーチコンテストを振り 返って	生放送	箱石さん (ハーバーラジオ)	-	小向
3	20	三陸鉄道を世界に	生放送	小向	-	松浦、畑中
3	27	宮古市国際交流協会からのお知らせ ～平成30年度を振り返って、平成 31年度に向けて	生放送	小向	-	松浦

国際社会に対応した開かれた魅力あるまち・宮古





「日本語教育人材」



平成30年度宮古市国際交流協会決算書

収入の部

区 分	当初予算額	現行予算額	決算額	増 減	内 訳
市補助金	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	宮古市補助金 4,000,000
会費	300,000	377,000	377,000	0	法人会員 31 団体 310,000 個人会員 32 名 64,000 個人会員(学生) 3 名 3,000
事業収入	100,000	219,014	219,014	0	日本語教室 89,214 洋上花火見学船 44,000 講師等派遣 85,800
委託料	1,950,000	1,946,160	1,946,160	0	宮古市インバウンドセミナー等開催委託料 1,946,160
雑収入	377,267	304,304	304,304	0	外貨両替手数料 122,042 スタートアッププログラム 45,725 通訳ガイド料 136,520 決算利息 17
繰越金	772,733	772,733	772,733	0	平成29年度繰越金 772,733
合 計	7,500,000	7,619,211	7,619,211	0	

支出の部

区 分	当初予算額	現行予算額	決算額	増 減	内 訳
事務費	3,700,000	3,616,870	3,602,891	△ 13,979	事務局員賃金 2,762,239 事務局員賃金等 2,050,655 社会保険料等 711,584 備品購入費 113,773 消耗品費 333,278 郵便代 158,145 借上料 204,431 会議等開催費 31,025
事業費	3,800,000	4,002,341	4,002,341	0	国際交流・国際理解活動 1,143,590 中国・烟台市交流関連 671,881 外国訪問団対応関連 89,184 職業訓練協会派遣講師賃金 75,900 みやっこタウン関連費 59,213 秋まつり参加関連費 70,328 多文化交流イベント関連費 177,084 在住外国人支援 230,706 日本語教室スタートアップ事業 181,766 交流サポーターの会開催費 9,000 在住外国人支援会議等出席 39,940 インバウンド誘客宣伝 1,915,404 外国客船対応関連費 445,988 台湾旅行博出展費 390,920 高雄物産展参加費 207,820 インバウンド誘致関連会議出席費 188,709 インバウンドセミナー等開催費 681,967 多言語情報発信 712,641 会報等印刷費 125,677 情報掲示パネルロゴ作成費 432,864 広告協賛費 11,000 ラジオ番組、HP作成費等 109,000 会議等出席費 34,100
合 計	7,500,000	7,619,211	7,605,232	△ 13,979	

収入 7,619,211 円－支出 7,605,232 円 ＝ 13,979 円

繰越金 13,979 円は 平成 31 年度予算へ繰り越すこととする。

監査報告書

平成 30 年度宮古市国際交流協会事業実績及び収支決算について、関係書類及び関係帳簿を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和元年 5 月 31 日

監事 田老町漁業協同組合

参事 前田 宏 紀



監事 新岩手農業協同組合宮古支所

宮古エリア統括部長

加藤 義 寿



(第2号議案)

令和元年度宮古市国際交流協会事業計画案

1 基本方針

宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流、国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目指し、市民、団体、企業、行政が一体となって各種事業を展開します。

2019年度は、設立4年目、事務局体制変更後初年度となります。継続して、協会事務局と会員、関係機関・団体との連携強化を図り、より効率的で効果的に事業実施ができるよう努めてまいります。

また、平成29(2017)年度から3年間の重点取組である「地域日本語教育体制構築」と「インバウンド(訪日外国人旅行)受入地域取組体制構築」が最終年度となることから、一定の成果を示すとともに、次の展開に進めるよう検証を継続します。

2 重点取組

次の2点について、平成29(2017)年度から2019年度までの3年間、重点的に取り組みます。

(1) 地域日本語教育体制構築

宮古市における外国人住民登録者数は210名(平成30年12月末現在)となりました。年々増加傾向にあり、人口に対する外国人比率は上昇しています。4月1日に施行となった改正出入国管理法により全国的に外国人労働者の受入れが拡大する中、本市においても技能実習生の増加、国籍の多様化が顕著になることが見込まれ、地域コミュニティでのコミュニケーション課題の顕在化を懸念したものです。市と連携し、日本語教室を通じて、在住外国人に地域参画を促すことを目指します。

3年目最終年度は、継続して実態調査を行い、現状を把握・分析するほか、安定的に日本語教室を開催します。また事業への協力者の確保・育成を行います。

(2) インバウンド受入地域取組体制構築

宮古港への外国クルーズ船寄港、「ラグビーワールドカップ2019」釜石市開催の波及効果を想定したものです。市及び一般社団法人宮古観光文化交流協会と連携し、市民のもてなし向上を目指します。

3年目最終年度は、2回の外国クルーズ船対応を2年間の取り組みの成果の場としつつ、その結果をもとに課題の洗い出しを行います。インバウンド対応に係る関係者連携体制における当協会の役割を再確認します。

関係者だけでなく、一般市民に対して、日本語教育やインバウンドの必要性について周知・啓発を行い、外国人とのコミュニケーション手法を学ぶ機会を提供し、地域全体として、外国人を受け入れる体制の強化を目指すものです。

3 事業計画

①協会運営

総会、理事会等会議の開催、会員（国際交流団体）、岩手県国際交流協会等の関係団体との連携、情報交換を行い、協会運営を行います。また、新規会員の加入を促進し、運営基盤の安定化を目指します。

○円滑な事業進行の体制づくりを行います。

○通訳・翻訳データベース等の活用など、国際交流に関わる人材確保に努めます。

②国際交流・国際理解活動

外国の文化、習慣、言語を学ぶとともに、日本の伝統や風習、習慣を伝えることにより相互理解を深め、多文化共生の意識づくりを行います。また、友好協力都市（中国の烟台市、フィリピンのラ・トリニダッド市）を始めとする海外都市との交流を進めます。

○国際交流・国際理解イベント等を開催します。

○海外との交流の窓口となります。

③在住外国人支援

市と連携し、市内在住外国人の生活相談の受付、関係機関への相談の取次、日本語教室の開催などの支援を行います。

○関係機関と連携し、実態把握に努めます。

○地域日本語教育体制構築に向けた取り組みを行います。

④インバウンド対応

市や宮古観光文化交流協会と連携し、外国人観光客受入れ体制の強化に寄与します。

○外国人観光客への対応・もてなし向上のための地域取組体制構築に向けた取り組みを行います。

○日本政府観光局（JNTO）の外国人案内所カテゴリー2認定の宮古駅前総合観光案内所と連携し、外国人観光客に対応します。

○外国クルーズ船寄港に対応します。

⑤情報収集・多言語情報発信

市内・県内・国内の国際交流等に関する動向を知るほか、市民に対して情報発信を行い、理解醸成を図ります。また、在住外国人、外国人観光客に向けた情報発信について、多言語で行うことにより、より生活しやすい、観光しやすい環境づくりを行います。

○各団体が行っている国際交流・国際理解に関する活動について調査し、協会との連携について検討します。

○SNSやHPを活用した情報提供を行います。

○生活情報や防災情報、イベント情報などを掲載した会報「Beyond the Horizon」を年3回程度発行します。

○毎週水曜日、みやこハーバーラジオの「多文化共生ラジオ（仮称）」を運営します。

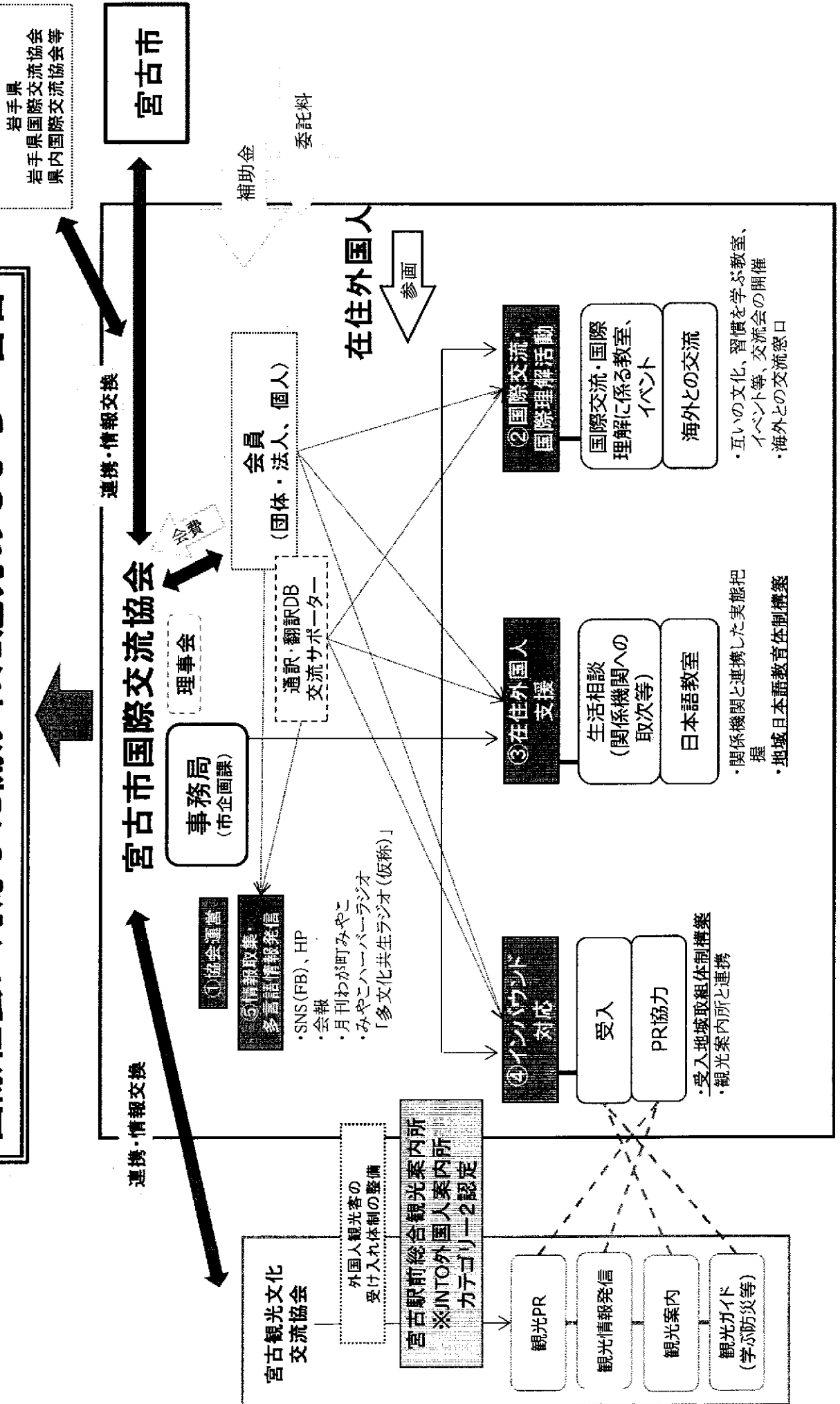
事業詳細（予定）

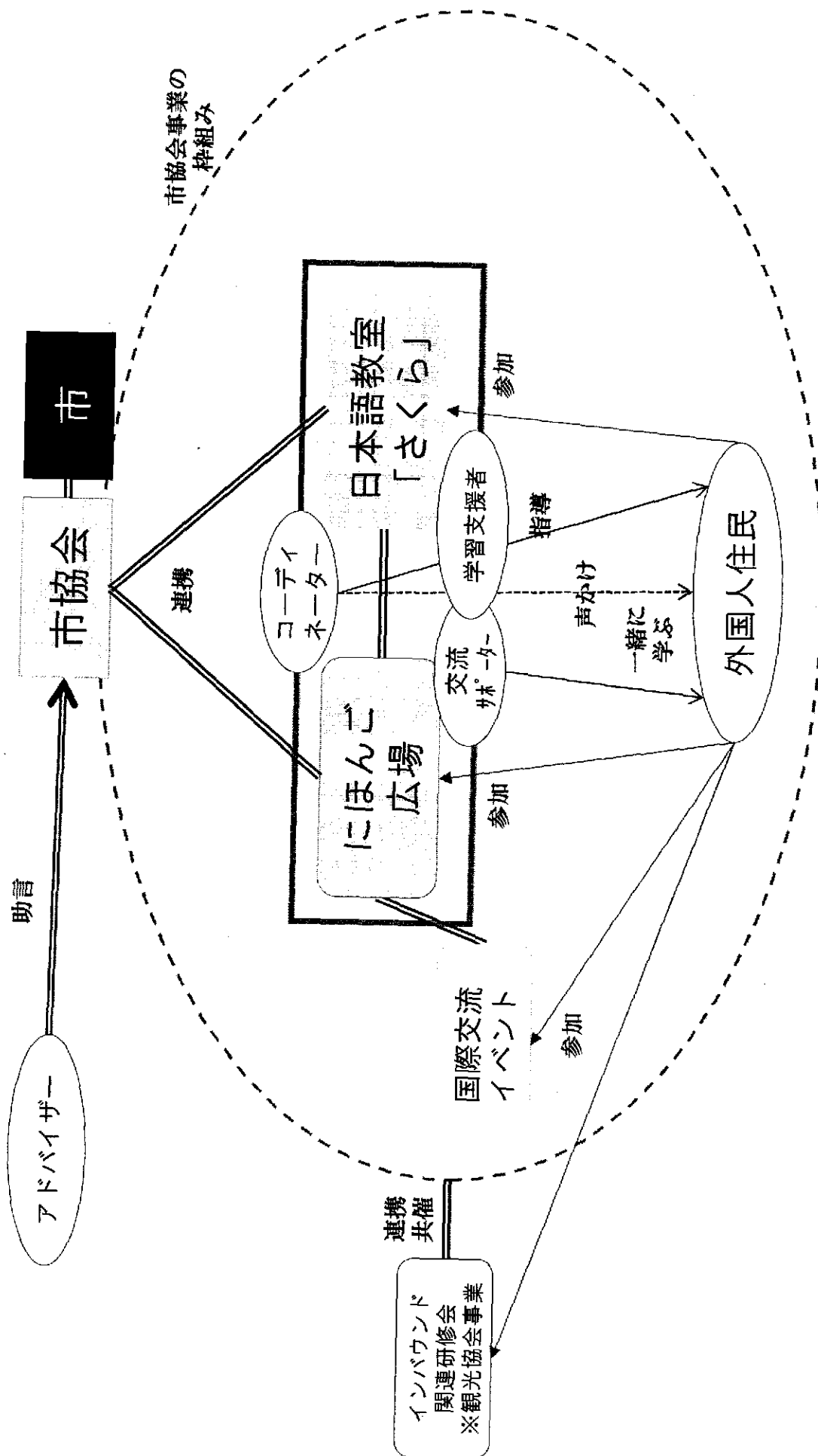
事業骨子	具体事業（予定）
①協会運営	■総会開催（年1回） ■理事会開催（年2回程度） ■会員募集 ■通訳・翻訳データベース登録募集・活用
②国際交流・国際理解活動	■国際交流・国際理解イベント等開催（5回程度） ・外国文化体験（2回） ・日本文化体験（2回） ・講演会（1回） ■中国交流アドバイザーの設置
③在住外国人支援	■地域日本語教育体制構築《文化庁・2019年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業－地域日本語教育スタートアッププログラム－》 ・実態調査（在住外国人、技能実習生受入企業等インタビュー） ・にほんご広場開催（4回程度） ※国際交流・国際理解イベントとの連携 ・日本語教室「さくら」開催（月5回程度） ・交流サポーターの募集・活用、人材育成
④インバウンド対応	■外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」（4月25日）、「スターレジェンド」（5月8日）寄港対応 ・通訳・翻訳データベースの活用 ■宮古市駅前観光案内所（JNTO 外国人観光案内所カテゴリー2認定）との連携
⑤情報収集・多言語情報発信	■フェイスブック、ホームページ運用 ■協会会報「Beyond the Horizon」発行（年3回程度） ■タウン誌「月刊みやこわが町」への情報提供 ■みやこハーバーラジオ「多文化共生ラジオ（仮称）」運営（毎週水曜） ■市内各活動の情報収集及び連携の検討 ・市内各学校との連携

4 その他

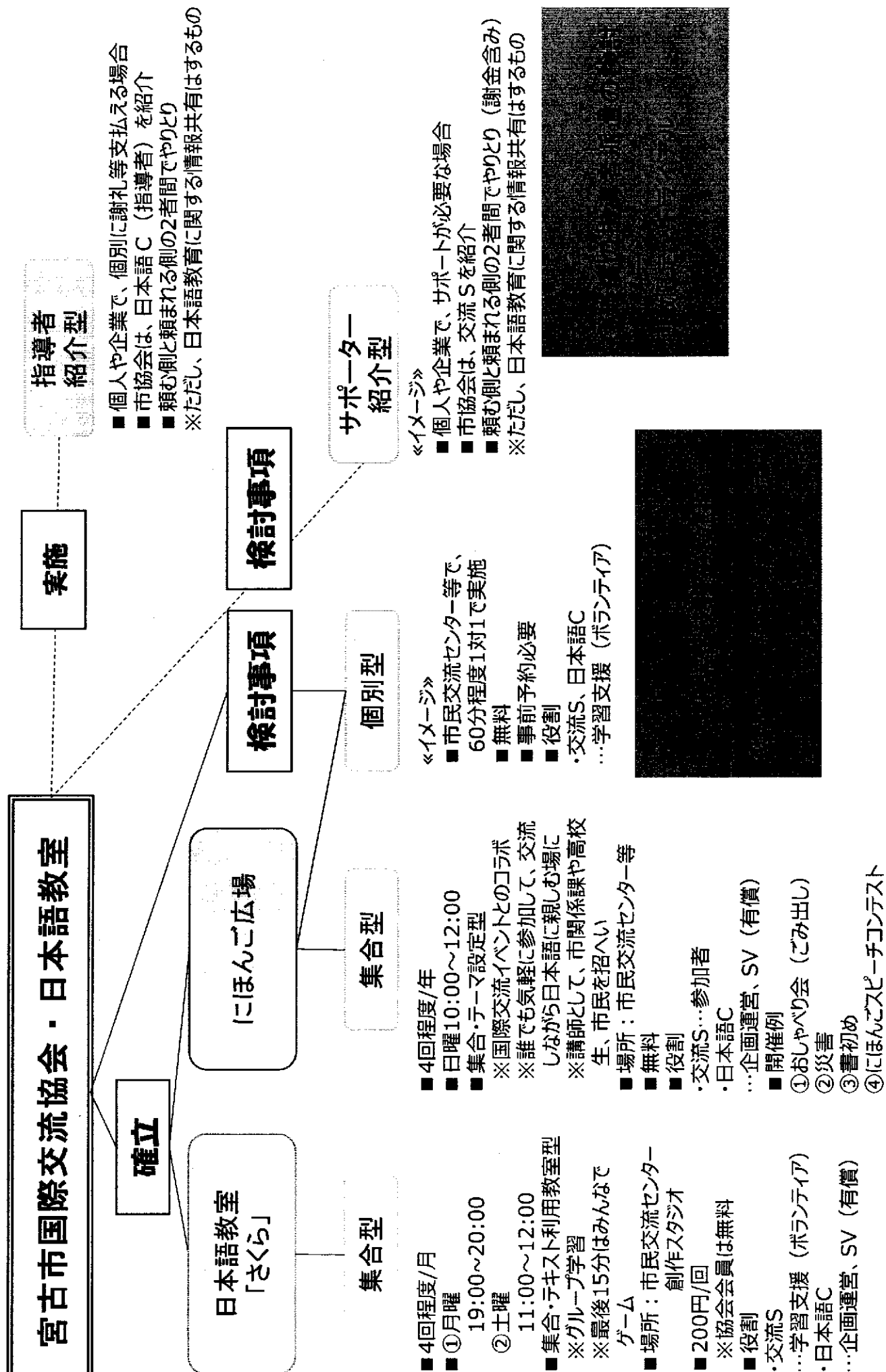
運営体制については別紙のとおり

国際社会に対応した開かれた魅力あるまち・宮古



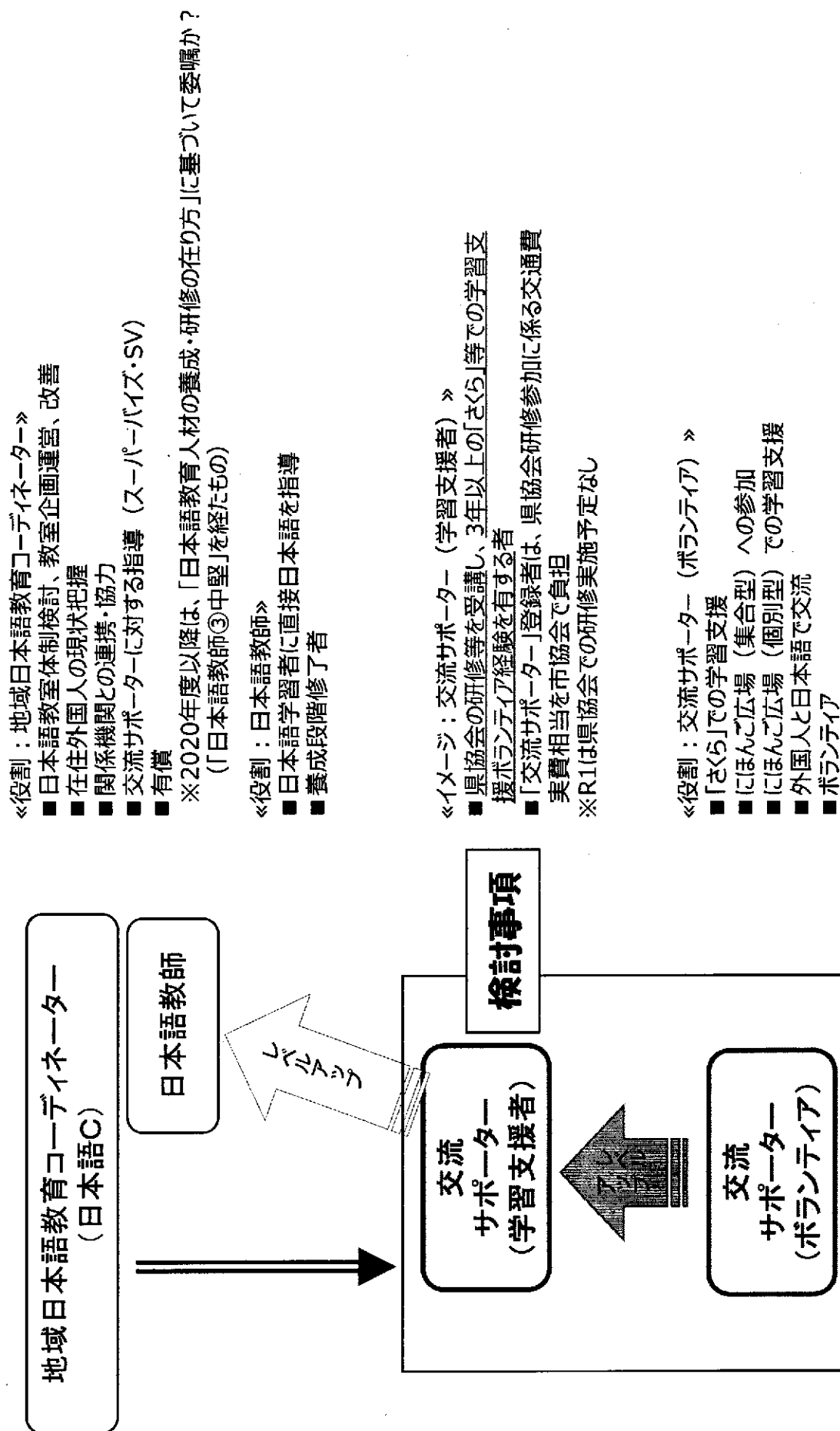


令和元年度日本語教室のイメージ



令和元年度日本語教育人材のイメージ

宮古市国際交流協会・日本語教育人材



令和元年度宮古市国際交流協会予算書

収入の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
市補助金	3,900,000	4,000,000	△ 100,000	宮古市補助金 3,900,000
会費	360,000	300,000	60,000	法人会員 30 団体 300,000 個人会員 30 名 60,000
事業収入	100,000	100,000	0	イベント参加料 100,000
委託金	1,690,000	1,950,000	△ 260,000	外国客船入港時受入態勢整備業務 1,690,000
雑収入	86,021	377,267	△ 291,246	助成金等 86,021
繰越金	13,979	772,733	△ 758,754	平成30年度繰越金 13,979
合 計	6,150,000	7,500,000	△ 1,350,000	

支出の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
事務費	3,142,000	3,800,000	△ 658,000	事務局員賃金 2,712,000
				専従職員賃金 2,334,000
				社会保険料等 378,000
				借上料 100,000
				備品購入費 100,000
				消耗品費 100,000
				郵送費 100,000
				会議等開催費 30,000
事業費	3,008,000	3,700,000	△ 692,000	国際交流・国際理解活動 250,000
				在住外国人支援 840,000
				インバウンド対応 1,690,000
				多言語情報発信 228,000
合 計	6,150,000	7,500,000	△ 1,350,000	

※科目間の流用を認めるものとする。

(第3号議案)

宮古市国際交流協会規約の一部改正について

【改正概要】

- ・第3条：外国人観光客に対し支援し、誘客等に関し協力するものとして整理。
- ・第5条：外国人の入会を促すため、会費を学生と同額とするもの。
- ・第13条：事務局を宮古市企画部企画課に変更し、事務局次長を設置。ただし、所在は宮古駅前総合観光案内所とするもの。

【改正詳細】

宮古市国際交流協会規約（平成28年7月26日制定）の一部を次のように改正し、平成31年4月1日から適用する。

令和元年6月14日

宮古市国際交流協会 後藤 康文

改正後	改正前
(事業) 第3条 協会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。 (1)～(7) 〔略〕 (8) 外国人観光客に対する<u>支援</u>、誘客及び情報発信に係る協力 (9) 〔略〕 (会費) 第5条 会費は、次のとおりとする。 (1) 個人会員 年額 2,000 円 ただし、<u>学生及び外国人</u>は1,000 円 (2)・(3) 〔略〕 2・3 〔略〕 (事務局) 第13条 協会の業務を円滑かつ効率的に執行するため、事務局を<u>宮古市企画部企画課</u>（岩手県宮古市宮町一丁目1番80号）に置き、<u>事務局長</u>、<u>事務局次長</u>及び事務局員は会長が委嘱する。 2 〔略〕	(事業) 第3条 協会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。 (1)～(7) 〔略〕 (8) 外国人観光客に対する誘客<u>支援</u>及び情報発信 (9) 〔略〕 (会費) 第5条 会費は、次のとおりとする。 (1) 個人会員 年額 2,000 円 ただし、学生は1,000 円 (2)・(3) 〔略〕 2・3 〔略〕 (事務局) 第13条 協会の業務を円滑かつ効率的に執行するため、事務局を<u>一般社団法人宮古観光文化交流協会</u>（岩手県宮古市宮町一丁目1番80号）に置き、<u>事務局長</u>及び事務局員は会長が委嘱する。

	2 [略]
備考 改正部分は、下線の部分である。	

様式第1号を次のように改める。

(様式第1号(第4条関係)) ※個人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ											
※名前	姓(みょうじ)	名(なまえ)									
※住所	郵便番号	いわてけん	みやこし								
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>									岩手県	宮古市
※生年月日	西暦 年 月 日	性別	男 ・ 女								
※職業	☐ 1. 小・中学生 ☐ 2. 高校生 ☐ 3. 大学生等 ☐ 4. 会社員・公務員 ☐ 5. パートタイマー ☐ 6. 自営 ☐ 7. 無職 ☐ 8. その他	※TEL	— —								
		携帯 TEL	— —								
		E-mail									
		携帯 E-mail									
		国籍 【外国人のみ】									

(※マークの項目は記入必須)

入会に際して、当会の規約について同意します。

※署名

<事務局記入欄>

会員 No.		□身分証明書の返却	
受付担当		証明書区分	免・保・学・外・他
入力担当		証明書 No.	

宮古市国際交流協会規約

平成 28 年 7 月 26 日制定

令和元年 6 月 14 日改正

(名称)

第 1 条 この会は、宮古市国際交流協会（以下「協会」という。）という。

(目的)

第 2 条 協会は、宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流・国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目的とする。

(事業)

第 3 条 協会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 国際交流事業の企画及び推進
- (2) 国際理解に関する語学講座、ワークショップ、セミナー等の企画及び開催
- (3) 国際交流団体との連携及び情報交換
- (4) 国際交流及び国際理解に関する人材の育成
- (5) 国際交流及び国際理解に関する情報収集及び市民への提供
- (6) 国際交流及び国際理解に関する調査及び研究
- (7) 市内在住外国人に対する支援及び情報発信
- (8) 外国人観光客に対する支援、誘客及び情報発信に係る協力
- (9) その他目的の達成に必要な事項に関すること。

(会員)

第 4 条 会員は、第 2 条に定める目的を理解し、賛同して入会した個人、団体及び法人とする。

- 2 会員は、第 5 条に規定する会費を納入しなければならない。
- 3 会員として入会しようとする者は、入会申込書（様式第 1 号）を会長に提出しなければならない。
- 4 会員が退会しようとするときは、退会届（様式第 2 号）を会長に提出しなければならない。ただし、会員が死亡し、又は会員である団体、法人が解散もしくは消滅したときは、退会したものとみなすほか、正当な理由なく会費の未納が 3 年間に及んだときは、自動的に退会とする。

(会費)

第 5 条 会費は、次のとおりとする。

- (1) 個人会員 年額 2,000 円 ただし、学生及び外国人は 1,000 円

- (2) 団体会員 年額 10,000 円
- (3) 法人会員 年額 10,000 円
- 2 年度途中に入会する者の年会費は、前項の規定による額とする。
- 3 すでに納入された会費は、その理由の如何を問わず、これを返納しない。

(役員)

第6条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名
- 2 役員は、総会において選任する。
- 3 役員の任期は、2年とする。
- 4 再任は妨げない。
- 5 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 役員は任期満了し、又は辞任により退任しても、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。
- 7 役員は無報酬とする。

(役員職務)

第7条 会長は、協会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、協会の運営及び業務の執行にあたる。
- 4 監事は、協会の業務及び会計を監査する。なお、監事は有限責任とし、その責任範囲については、理事会で協議するものとする。

(総会)

第8条 総会は、定期総会及び臨時総会とし、定期総会は年1回、臨時総会は必要に応じ会長が招集する。

- 2 総会に付議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 役員の選任に関すること。
 - (2) 規約の制定又は改廃に関すること。
 - (3) 事業計画の決定及び事業報告の承認に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) その他会長必要と認めたこと。
- 3 総会は会長が議長となる。
- 4 総会の議事は出席会員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(理事会)

第9条 理事会は、第6条の役員をもって構成し、会長が必要に応じ招集する。

2 理事会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 協会の運営に関すること。
- (2) 総会に付議する事項。
- (3) その他会長必要と認めたこと。

(委員会)

第10条 会長は、第3条で定めた事業に関し、総会で決定された事業計画に基づき、事業の執行に関する具体的な事項を審議し、かつ具体的な活動を円滑に実施するため、主要事業ごとに委員会を置くことができる。

2 委員会に委員長を置き、委員会において互選する。

(経費)

第11条 協会の経費は、次の収入をもってあてる。

- (1) 会費
- (2) 事業収入
- (3) 補助金
- (4) 委託費
- (5) 寄付金
- (6) その他の収入

(会計年度)

第12条 協会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第13条 協会の業務を円滑かつ効率的に執行するため、事務局を宮古市企画部企画課(岩手県宮古市宮町一丁目1番80号)に置き、事務局長、事務局次長及び事務局員は会長が委嘱する。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(個人情報)

第14条 協会は、個人情報の保護に努め、適正に管理・運用する。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、必要事項は会長が別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成28年7月26日から施行する。
- 2 協会設立当初の役員の任期は、第6条第3項の規定にかかわらず、平成28年7月26日から平成30年3月31日までとする。
- 3 協会設立当初の会計年度は、第12条の規定にかかわらず、平成28年7月26日から

平成 29 年 3 月 31 日までとする。

附 則

この規約は、令和元年 6 月 14 日から施行し、改正後の宮古市国際交流協会規約は、平成 31 年 4 月 1 日から適用する。

(様式第1号(第4条関係)) ※個人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ															
※名前	姓(みょうじ)	名(なまえ)													
※住所	郵便番号	いわてけん	みやこし												
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> — <table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>													岩手県	宮古市
※生年月日	西暦	性別	男 ・ 女												
※職業	☐ 1. 小・中学生 ☐ 2. 高校生 ☐ 3. 大学生等 ☐ 4. 会社員・公務員 ☐ 5. パートタイマー ☐ 6. 自営 ☐ 7. 無職 ☐ 8. その他	※TEL	— —												
		携帯 TEL	— —												
		E-mail													
		携帯 E-mail													
		国籍 【外国人のみ】													

(※マークの項目は記入必須)

入会に際して、当会の規約について同意します。

※署名

<事務局記入欄>

会員 No.		□身分証明書の返却	
受付担当		証明書区分	免・保・学・外・他
入力担当		証明書 No.	

(様式第1号(第4条関係)) ※団体・法人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ											
※団体・法人名											
フリガナ											
※代表者名											
※住所	郵便番号	いわてけん	みやこし								
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>									岩手県	宮古市

(※マークの項目は記入必須)

※会社概要のわかるものを添付のこと

※署名又は

記名押印

入会に際して、当会の規約について同意します。

<事務局記入欄>

会員 No.	
受付担当	
入力担当	

(様式第2号(第4条関係))

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

会員 No.

住所

氏名

退 会 届

宮古市国際交流協会を退会したいので、ここに退会届を提出いたします。



宮古市国際交流協会

(参考資料)

宮古市国際交流協会事務局について

宮古市国際交流協会規約第 13 条の規定に基づき、事務局員について、平成 31 年 4 月 1 日から下記のとおり会長が委嘱する。

職	氏名	備考
事務局長	三上 巧	宮古市企画部企画課 主幹兼企画調整係長兼国際交流室長
事務局次長	小向 博子	宮古市企画部企画課国際交流室 主任
事務局員	松浦 宏隆	宮古市産業振興部観光課 もてなし観光係長
	水車 淳子	宮古市企画部企画課国際交流室 主任 (宮古市産業振興部観光課 主任)
	伊藤 祥子	※平成 28 年 9 月 1 日雇用

中国交流アドバイザーの委嘱について

1 趣旨

友好協力都市である中国・烟台市をはじめとした中国各市のほか、台湾との交流を深めるうえで、中国文化・言語等に精通したアドバイザーを設置するもの。

2 期間

平成30年4月1日から令和2年3月31日まで

3 選任理由

岩手県国際交流協会外国人相談専門員として、当市での相談業務の実績があるほか、宮古市日中友好協会とのつながりも深く、平成28年度は、烟台市訪問や台湾訪問にあたり、翻訳等の支援をいただいたため、適任である。

4 プロフィール

呉 慧敏（ゴ ケイビン） 氏

農学博士
岩手大学非常勤講師



<略歴>

中国・吉林省長春市（旧満洲の新京） 出身

1982 年	中国・吉林大学 工学部 機械制御と自動化専門 卒業 学士
1993 年	文部科学省の留学生として来日
1995 年	岩手大学農学部 農学研究科 農業機械専門 修了 修士
1999 年	岩手大学連合農学研究科 環境資源工学専門 修了 博士
1999～2009 年	ホテル東日本 森の風・鶯宿 海外事業部 インバウンド担当
2009～2018 年 3 月末	公益財団法人岩手県国際交流協会 外国人相談専門員
2004～2011 年	盛岡大学 非常勤講師 中国語
2018～現在	ホテルメトロポリタン盛岡
2010～現在	岩手大学 非常勤講師 中国語

宮古市国際交流協会規約 ※改正前

平成 28 年 7 月 26 日制定

(名称)

第 1 条 この会は、宮古市国際交流協会（以下「協会」という。）という。

(目的)

第 2 条 協会は、宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流・国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目的とする。

(事業)

第 3 条 協会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 国際交流事業の企画及び推進
- (2) 国際理解に関する語学講座、ワークショップ、セミナー等の企画及び開催
- (3) 国際交流団体との連携及び情報交換
- (4) 国際交流及び国際理解に関する人材の育成
- (5) 国際交流及び国際理解に関する情報収集及び市民への提供
- (6) 国際交流及び国際理解に関する調査及び研究
- (7) 市内在住外国人に対する支援及び情報発信
- (8) 外国人観光客に対する誘客支援及び情報発信
- (9) その他目的の達成に必要な事項に関すること。

(会員)

第 4 条 会員は、第 2 条に定める目的を理解し、賛同して入会した個人、団体及び法人とする。

- 2 会員は、第 5 条に規定する会費を納入しなければならない。
- 3 会員として入会しようとする者は、入会申込書（様式第 1 号）を会長に提出しなければならない。
- 4 会員が退会しようとするときは、退会届（様式第 2 号）を会長に提出しなければならない。ただし、会員が死亡し、又は会員である団体、法人が解散もしくは消滅したときは、退会したものとみなすほか、正当な理由なく会費の未納が 3 年間に及んだときは、自動的に退会とする。

(会費)

第 5 条 会費は、次のとおりとする。

- | | | | |
|----------|----|----------|-----------------|
| (1) 個人会員 | 年額 | 2,000 円 | ただし、学生は 1,000 円 |
| (2) 団体会員 | 年額 | 10,000 円 | |
| (3) 法人会員 | 年額 | 10,000 円 | |

- 2 年度途中に入会する者の年会費は、前項の規定による額とする。
- 3 すでに納入された会費は、その理由の如何を問わず、これを返納しない。

(役員)

第6条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 2名
 - (3) 理事 若干名
 - (4) 監事 2名
- 2 役員は、総会において選任する。
 - 3 役員の任期は、2年とする。
 - 4 再任は妨げない。
 - 5 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 6 役員は任期満了し、又は辞任により退任しても、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。
 - 7 役員は無報酬とする。

(役員の職務)

第7条 会長は、協会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、協会の運営及び業務の執行にあたる。
- 4 監事は、協会の業務及び会計を監査する。なお、監事は有限責任とし、その責任範囲については、理事会で協議するものとする。

(総会)

第8条 総会は、定期総会及び臨時総会とし、定期総会は年1回、臨時総会は必要に応じ会長が招集する。

- 2 総会に付議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 役員の選任に関すること。
 - (2) 規約の制定又は改廃に関すること。
 - (3) 事業計画の決定及び事業報告の承認に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) その他会長必要と認めたこと。
- 3 総会は会長が議長となる。
- 4 総会の議事は出席会員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(理事会)

第9条 理事会は、第6条の役員をもって構成し、会長が必要に応じ招集する。

- 2 理事会に付議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 協会の運営に関すること。

- (2) 総会に付議する事項。
- (3) その他会長必要と認めたこと。

(委員会)

第10条 会長は、第3条で定めた事業に関し、総会で決定された事業計画に基づき、事業の執行に関する具体的な事項を審議し、かつ具体的な活動を円滑に実施するため、主要事業ごとに委員会を置くことができる。

- 2 委員会に委員長を置き、委員会において互選する。

(経費)

第11条 協会の経費は、次の収入をもってあてる。

- (1) 会費
- (2) 事業収入
- (3) 補助金
- (4) 委託費
- (5) 寄付金
- (6) その他の収入

(会計年度)

第12条 協会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第13条 協会の業務を円滑かつ効率的に執行するため、事務局を一般社団法人宮古観光文化交流協会（岩手県宮古市宮町一丁目1番80号）に置き、事務局長及び事務局員は会長が委嘱する。

- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(個人情報)

第14条 協会は、個人情報の保護に努め、適正に管理・運用する。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、必要事項は会長が別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成28年7月26日から施行する。
- 2 協会設立当初の役員の任期は、第6条第3項の規定にかかわらず、平成28年7月26日から平成30年3月31日までとする。
- 3 協会設立当初の会計年度は、第12条の規定にかかわらず、平成28年7月26日から平成29年3月31日までとする。

(様式第1号(第4条関係)) ※個人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ			
※名前	姓(みょうじ)	名(なまえ)	
※住所	郵便番号	いわてけん	みやこし
	-	岩手県	宮古市
※生年月日	西暦 年 月 日	性別	男 ・ 女
※職業	☐ 1. 小・中学生 ☐ 2. 高校生 ☐ 3. 大学生等 ☐ 4. 会社員・公務員 ☐ 5. パートタイマー ☐ 6. 自営 ☐ 7. 無職 ☐ 8. その他	※TEL	— —
		携帯 TEL	— —
		E-mail	
		携帯 E-mail	

(※マークの項目は記入必須)

入会に際して、当会の規約について同意します。

※署名

<事務局記入欄>

会員 No.		□身分証明書の返却	
受付担当		証明書区分	免・保・学・外・他
入力担当		証明書 No.	

(様式第1号(第4条関係)) ※団体・法人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ												
※団体・法人名												
フリガナ												
※代表者名												
※住所	郵便番号		いわてけん	みやこし								
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>										岩手県	宮古市

(※マークの項目は記入必須)

※会社概要のわかるものを添付のこと

※署名又は

記名押印

入会に際して、当会の規約について同意します。

<事務局記入欄>

会員 No.	
受付担当	
入力担当	

(様式第2号(第4条関係))

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

会員 No.

住所

氏名

退 会 届

宮古市国際交流協会を退会したいので、ここに退会届を提出いたします。

